

学習計画機能について

※ 通常の学習よりも学習負荷が高いため、小学校高学年以上でご活用いただくことが多い機能です。

「〇〇を1か月で憶える」など、期限を設けて計画通りに学習を進めさせたい場合に便利な機能です。

- 1つのBook（問題集）に対してより確実に長期定着できる学習計画を作成してくれる機能です。
- どの問題をどの頻度で復習するべきかなどをAIが計算し、個別最適な問題を出题することで児童生徒の記憶定着をサポートします。



学習計画では、記憶度とは別に日ごとの進捗率が表示されます。一日ごとに憶えるべき問題（エントリ）が割り当たり、その問題（エントリ）を憶えきると学習計画の進捗率が推移します。

▶ 活用例：週末課題

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3 週末課題配 信	4	5
6 学習チェッ ク	7	8	9	10 週末課題配 信	11	12
13 学習チェッ ク	14	15	16	17 週末課題配 信	18	19

学習計画で設定する内容

- **期間**
毎週金土日の3期間
- **Bookの合計問題数（エントリ数）**
15～30エントリ程度のBook ※
- **オプション【推奨】**
先取り可能期間を1～2期間と設定

▶ 活用例：長期休暇の課題

月	火	水	木	金	土	日
		1 課題配信	2	3	4	5
6 リアクション	7	8	9	10	11	12
27 リアクション	28	29	30	31		

学習計画で設定する内容

- **期間**
8月1日～8月31日まで
- **Bookの合計問題数（エントリ数）**
100エントリ程度のBook ※
- **オプション【推奨】**
先取り可能期間：10～30期間と設定
休日設定：土日に設定

※ 初回は記載の問題数（エントリ数）を参考にお試しください。慣れてきたら児童生徒のご状況や問題の難易度を踏まえて増減してください。